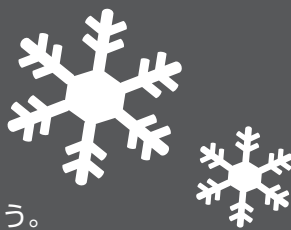


冬の事故を防ぐために



例年、市内では雪による被害が多数発生しています。

雪による被害を防止するために、次のことに気を付けましょう。

皆さんのご協力をお願いします。 ◆総合防災課消防防災係 (☎40-0267)



除雪中の事故に注意！



雪による事故の原因で最も多いのは、屋根の雪下ろし中の事故です。「慣れているから大丈夫」と思わずに、万が一に備えてしっかり装備し作業しましょう。

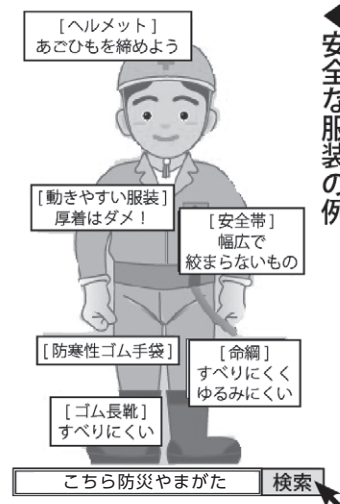
安全な雪下ろしのポイント

- ①屋根の雪のゆるみに注意！
- ②安全な服装で作業する！（右図）
- ③命綱を使いましょう！
- ④はしごはしっかり固定！
- ⑤使いやすい除雪道具を使う！
- ⑥2人以上で作業！
- ⑦無理な作業は行わない！
- ⑧足場は常に注意する！

安全な除雪機の使い方

- ▶作業中は、絶対に周りに人を近づかせない。
- ▶雪詰まりを取り除くときはエンジンを止め、必ず雪かき棒を使う。
- ▶後進するときは、足下や後方の障害物に気を付ける。
- ▶作業時以外は必ずエンジンを止める。

※除雪機による事故を防ぐポイントについては
除雪機安全協議会 HP もご覧ください▶

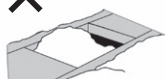


安全な服装の例

除雪をする方へ



- ▶道路や歩道への雪出しは、子どもの通学や歩行者の妨げとなり、交通事故を招きます。
- ▶危険な場所に子どもが近づかないよう、大人が声をかける。
- ▶除雪機械やスノーダンプ等で大量の雪を側溝に入れない。水がせき止められ、住宅の浸水被害が毎年起きています。
- ▶側溝がせき止められないように、流れにくい雪や氷の塊は投げ込まない。



雪崩や落雪に注意



- ▶急な坂や雪庇^{せっぴ}が張り出している場所には近づかない。やむを得ず通行する場合は十分注意する。
- ▶軒下では、屋根からの落雪に注意する。

農業者の方へ



- ▶ビニールハウス等の施設が倒壊しないよう、早めに除雪する。
- ▶果樹の枝折れ防止対策を行う。

建物の所有者の方へ



- ▶灯油やガスの配管を点検する。落雪や雪の重みで管が破損し、油やガスが漏れる事故が起きています。
- ▶屋根の雪下ろしを早めに行う等、管理を徹底する。万が一落雪などで被害が発生した場合は、建物所有者の方が賠償責任を負うことになります。

踏切事故を防ぐために



踏切の手前では、必ず一旦停止してください。凍った路面で滑らないよう、踏切手前で十分に減速しましょう。また、積雪などで誤って線路に入らないよう、しっかり確認しましょう。警報機が鳴ったら、踏切内への無理な進入はやめてください。

■踏切の中に閉じ込められたら

ゆっくり車を前進させる。
遮断棒は、車で押せば跳ね上がります。

■踏切内で動けなくなったら（脱輪等）

▶非常ボタンをカバーの上から強く押して列車に異常を知らせる（ボタンがない時は、大きく手を振る、発煙筒などで列車に知らせる）

▶付近の人の協力を得て脱出し、最寄の駅に連絡する

◆県踏切道事故防止対策委員会事務局

☎023-630-2682